

ロータリーの夢を 追いつけよう

1998-99年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区
ガバナー——富山 富一
会長——細井 増雄
会長エレクト——長谷川 有美
副会長——斎藤 弘文
幹事——西山 徳厚
副幹事——藤田 紘一
S A A——高森 章仁
副 S A A——五十嵐 寿一

例会日——毎週水曜日 12:30～
例会場及び——三条市旭町2-5-10
事務局——三条信用金庫本店内
例会場——TEL 35-3311
事務局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	78名中 57名
先々週出席率	90.54%

広岡豊作さん、藤田説量さん、細井増雄さん、
成澤敏明さん、渡辺勝利さん、藤田紘一さん、
渡辺喜彦さん、福井良英さん、佐藤吉平さん
21名

ビジター

三条南より

野島廣一郎さん、相田明雄さん

ゲスト

第4分区代理 平野政寛殿

先週のメイクアップ

9/17 三条ローターアクトへ
小柳直人さん、佐藤吉平さん

9/20

新潟第4分区I・Mへ(分水)

石橋育於さん、上木六治さん、
榎本 勝さん、小林英雄さん、
斎藤弘文さん、佐野勝栄さん、
渋谷健一さん、渋谷正一さん、
高森章仁さん、橋 直樹さん、
西山徳厚さん、早川昭雄さん、

9/22 三条北へ 熊倉昌平さん

9/22 東京北へ 林 光輝さん

9/24 燕へ 近藤雄介さん

9/28 三条南へ

外山一郎さん、松谷昊吉さん、
五十嵐晋三さん、菊池 渉さん、
高橋一夫さん、榎本 勝さん、古沢富雄さん、
斎藤弘文さん、吉井俊介さん、渡辺宏策さん、
石橋育於さん、五十嵐総一さん

9/28 東京こうじ町へ 林 光輝さん

9/28 新潟万代へ 渋谷健一さん

9/29 三条北へ

藤田紘一さん、加藤紋次郎さん



会長挨拶

追いつけよ



細井増雄会長

ご挨拶申し上げます。平野分区代理にはお忙しいところお越しいただきありがとうございます。また、三条南ロータリークラブの相田さん、野島さん、ようこそいらっしやいました。ごゆっくりお過ごしくださいと思います。

天候は快晴という日がここ一週間ございません。雨が降ったり止んだりしています。

先週は福井県に3日程、そして土曜・日曜は横浜におり全部雨でした。特に東京の雨は梅雨が逆戻りしたような雨で、本当に早く良い天気にならないかと思う次第です。雨が続きと景気を象徴しているような感じさえ思えます。昨日あたりからあがったようで、ようやく三条も朝から雨がいないという感じで久しぶりと思われまます。

先週、当クラブの例会は祭日でお休みでした。20日は分水ロータリークラブのお世話で分水町文化センターでIMが開催され、三条からは21名の方が出席されました。ご苦労さまでした。本日はその報告会の子供でしたが、平野分区代理がお見えでガバナーの公式訪問について卓話をしていただきますので、報告は来週にさせていただきます。

今年から地区リーダーシッププランということで平野分区代理のお仕事は増えております。それはガバナーの公式訪問の前にそのクラブを訪問してクラブフォーラムを実施するというので、新しい仕事になる訳です。時間的に全委員会のお話を聞いていただくことは無理ですので、委員会の現況報告については既に平野分区代理に事前にお話をしており、富山ガバナーの方にも報告が届いていると思います。今回は短い時間の中で平野分区代理から卓話をいただきます。また10月は公式訪問とクラブ旅行、さらに地区大会があり混んでいますので、出来る限り多数の出席をお願い申し上げます。

幹事報告

西山徳厚幹事

◎地区大会事務所より

再度地区大会親睦ゴルフ大会参加のお願いがとどいております。

◎例会変更のお知らせ!

- 三条南RC——10月12日(月)
富山ガバナー公式訪問
PM4:00~ 於VIP
- 加茂RC——10月22日(木)
夜の例会 PM6:30~
於 加茂市産業センター2F
- 三条北RC——10月13日(火)
富山ガバナー公式訪問
- 見附RC——10月29日(木)
夜例会 PM6:30~
於 ホテルつるや
- 吉田RC——10月9日(金) 早朝例会
10月16日(金) 夜例会
PM7:00~ 於 千ぐさ

ニコニコBOX



平野政寛さん(第4分区代理)

IMではお世話になりました。今日はよろしくお願ひ致します。

細井増雄さん

平野分区代理を歓迎して。

高橋一夫さん

お陰様で24日、燕三条FM開局、皆様どうぞ御利用下さい。

小林英雄さん

分水でのIMに参加、大変お世話になりました。

佐藤吉平さん

都合により早退させていただきます。

菊池 渉さん

先日、読売新聞(県内版)でメンバーの顔を拝見。三条新聞以外で見知ったお方の顔を見、FMの入るラジオを買うことにしました。早退いたします。

五十嵐総一さん

久しぶりのホームクラブ出席。

樺山 仁さん

平野さんを歓迎して。

五十嵐昭一さん

平野分区代理の来訪を歓迎致します。

西山徳厚さん

平野分区代理の訪問を歓迎して。

9月30日分 ¥15,000
今年度累計 ¥183,000

卓話

第4分区代理 平野政寛殿



追 先日はIMに多数参加いただきありがとうございます。なおかつ資金的な援助もいただき誠にありがとうございました。藤田バスターガバナーにはご迷惑をかけました。と申しますのは、プログラムの時間配合の読みが浅くて一部の方がすごく余りました。藤田さんには挨拶は短い方が良い、長いのは弔辞になると言われました。また開催にあたり、たまたまIMでポリオプラスの件の話をしてもらいたいということがありました。

ポリオプラスは2000年までとなっておりますが、まだ終わったという訳ではありません。薬の方は、ほぼ手配済です。しかし文盲の地域では子供達に投与する時、伝達する手段がないのです。知識もない訳ですから、何のために口に入れさせられるかが疑問になるからです。聞くところによりますと10億人位の子供達には配布してあるようです。従って撲滅ですから、全世界の子供達に投与したいということです。その周辺の面でお金がまだ若干かかる訳です。例えば投与するには、子供達に風船をあげたり、いろいろなことをしなければならぬ訳です。そういうお金がかかる訳です。可能ならひとクラブ1,000ドル~2,000ドル位を今年中に寄附をしていただきたいという話が私のところに来たということです。

私は富山ガバナーの直属ですので、いきなり言われても困りますのでガバナー事務所の方に申し出て下さいと申し上げました。ポリオプラスを始めたのは藤田バスターガバナーの時でしたから、藤田さんにも申し上げたら良いでしょうとも言いました。そして藤田さんに一応お聞きしましたら、その内容の電話が来ましたということでした。IMの席上2部の方でお話することになっておりましたが、変更して1部の方で藤田さんよりご説明していただいた訳です。

2部の方では、細井さんがトップバッターでお話をされましたが、今度は時間が足りなくなりました。皆様には5分程をお願いをしておりましたが、ある会長さんは10分位の時間を用意していただかなければ、2分位で終了するかもしれませんよという申し出があり、尋ねましたら本気になるかと10分位はどうしてもかかってしまうとのことでした。いずれにしても、どなたかのところで

帳尻をあわせれば良いと思っておりました。細井さんのところが一番緊張していたと思います。会場の雰囲気緊張していた訳ですから、随分お話をぶらかったと思います。ところが、何人かお話をされていくうちに非常に和やかになり、談話になりますから時間がかかる訳です。結果的に私も総評を述べようと思っていたのですが、その分を省き、藤田さんも省かれたと思います。裏方では大変苦労したと思います。勉強になりました。

IMの内容ですが、各クラブの会長さんから、それぞれのクラブの長所をお願いしました。なぜそのようなテーマにしたかと申しますと、各委員会活動のマニュアルは皆さんがあります。ところが、各クラブなりに味付けをしますので出来上ったものは変わっています。そういう面が変わったところは他のクラブではわからない訳です。そういう情報の交換があったら素晴らしいと思うからです。

昨日は田上あじさいクラブに参りました。それぞれの他のクラブの活動がおわかりになった様子です。少しは効果があったのではないかと思います。一つ一つ自分のフィーリングにあったものを生かしていただければと思います。すべてのクラブに協議会のあるところとないところがありますので、富山ガバナーにも申し上げてあります。6月頃にいきなりリーダーシッププランを作成した訳ですので、皆さんがそれに対応するには一年位出来なくとも良いということで、ガバナーから了解をとりました。

各クラブを回りました。自分の委員会での所属したことを残そうという話をしました。なぜかと申しますと、不景気の時代になぜそのようなことと思うかもしれませんが、自分のためにしませんかと思うからです。ものを計画・立案し実行すると結果が出ます。自分の商売では必ずリスク・経費がついてまいります。ここで訓練しますと全然費用がかかりません。リスクもありません。ものをやる時、他から意見も入るし建設的な意見も入ります。そうしたものをいかに聞きながら一つにまとめていくかというテクニックをクラブ活動の中で会得していただければと思います。委員会費は充分出ると思います。10年後、20年後にあの委員会はこういう事をしたけれど、その時は誰であったかという話の折には誰々さんがやったことであるという風に足跡が残る訳です。

アマチュアは固まりが出来ますと、まず仲良くなって始めてものに挑戦、実行に挑戦して、うまくいくとさらに仲良くなります。しかし、プロの集団は仲良くなるともものをやりながら完遂するというか成就していくと、それにより仲良くなります。少なくともロータリークラブの皆さんはプ

口とは言いませんが、プロに近い集団だと思わずので、仕事をやればやるほどチームワークが出来るのではないかと思うからです。出来たら引っ込み思案にならないようにひとつでも自分の委員会で、自分の年で何かを残していただきたいと思ひます。

今、価値観がどんどん変化しています。今までは結果主義でした。子供の教育をみると一番良くわかります。高校受験、大学受験の場合、試験の結果が出て始めて合否がわかる訳ですが、今、この見方がだんだん変わってきており、その道中に大変なものがあるんだということを見落しているような気がします。

話は大きくなってきましたが、私は今はマルチメディアを媒体とした産業革命が始まっていると思ひます。コンピュータが縦横無尽に活躍しています。私も今年に入ってやり始めましたが、今のところおそらく10の内0.1位しか入っておりますが、ワープロとかエクセル程度を何とか打てるようになりました。やってみると面白いものです。インターネット、電話回線などでつながりますので、世界中は瞬時にして連絡が出来るということです。以前三条クラブに来た折、どなたかでアメリカからいきなりFAXとかでいろんなものが入ってきて一寸頼むとすぐに入るといふ、ものの20~30分で入るといふことを聞きました。大変な事なんだと話されていきました。例えば作り話みたいですが、世界中に工場を持った場合、時差の関係で8時間労働をした場合、3ヶ所持たないといけない訳です。コンピュータ制御が出来るような商売でしたら、世界の1ヶ所だけで良い訳です。そんな時代が来ようとしています。今、通勤地獄がありますが、どんな山の中でも衛星とか光ファイバーの通信手段が出来ると、通勤はそんなに必要なくなると思ひます。自分の家でフリータイムでコンピュータを媒体にした仕事が出来るといふことになると思ひます。聞くところによりますと光ファイバーは髪の毛1本位で2万~3万回線の容量だそうです。光ファイバーが出来るとコンピュータは飛躍的な進歩と広がりを持つのではないかと思ひます。それにカバー出来ない部分には、名称は定かではありませんがシリジウムのようなものの通信衛星を打ち上げて、世界中どこでもカバー出来るような時代がくるように思ひます。

私はこのような時代認識を持っておりますので、国際奉仕の方々には文化も違う民族も違う人達と価値観を共有する訳ですから、相手をいかに認めるか、認めるということ自分の文化も相手に認めてもらおうということですから、その違い落差はお互いに認めながら価値観を共有して経済活動が

来るのではないかと思ひます。

ロータリークラブは国際奉仕部門がありますので、自分がその気になれば勉強が出来ると思ひます。先般はアメリカと中国の両首脳が求道存異で話し合いをしたということです。つまり違ったものをお互いに認めながら同じ目的をもって進もうではないかということです。また、他の例では私の一年後輩である銀行の支店長を歴任した人で53歳になった折に、訪ねてこられて銀行を退職し、中国へ留学するというのです。奥さんもお母さんもそれほど反対している様子ではないのですが、ともかく広州の中山大学へ留学をしたいとのことでした。すでに子供さん男の子二人も中国に留学し、そのまま中国に就職しているそうですが、今度は本人が単身で行くとのこと。2~3年後、日本へ戻り再会した時は、自分が学生でいる時に是非遊びに来てほしいというのです。ところで奥さんは行ったことがあるのか聞いてみましたが、ないということでしたので、私共夫婦と一緒にともかく行きました。大学はこの県央地域でいうと旧地藏堂地域位で広く、昔は植物園があったそうです。構内には大学の先生やその家族で非常に多くの人住んでおり、ひとつの街になっている訳で、外部からの侵入に際し守衛がチェックしガードしています。パーティの時は料理がいろいろ出る訳ですが、その食材にはマッチ棒の軸位に細くした料理として薬膳風に仕上げたものが出て、それから何か当方ではわかりませんので、大変おいしく妻はおかわりもした位です。後で蛇ということがわかりまして妻はくやしがつておりましたが、そういう一種のカルチャーショックもありました。

このように、ともかく価値観を認めるということ異文化も認めるということが言えると思ひます。そういう意味で国際奉仕というのは、もし機会があれば出かけていただき学んでいただければと思ひます。私が申すまでもなく、たくさんの方が海外旅行をされている人がいると思ひますし、多くの経験を持っておられる方も多しと思ひます。このクラブではお釈迦様に説法しているみたいで、かつ大先輩のおられるクラブですので大変心苦しいのですが、このような話になってしまいました。

職業奉仕の問題については、これは私の時代の認識になりますが、バブルがはじけたという例は、過去に2~3回あったそうです。オランダではチューリップの球根で一番最初にあったそうです。その後イギリス、そして今回はアメリカとの認識ですが、今迄の歴史ですと、バブルがはじけると経済のランキングが変化していきます。私は今回バブルがはじけたから日本が被害にあったようにみえますが、いや日本はバブルではなく、今の市況、

株のことを考えますと、むしろ向こうの方がこれからのバブルかなと思ひます。それは周期は概ね50~60年で来るそうです。そうすると制度がほとんど疲労をおこし機能しなくなってくるからだそうです。経済学の評論家も新しい経済学や経済理論はこのようなものであるという考え方が発揮されなくては困ります。たぶん勉強されていないかもしれません。平穏な時代になぜこのようなことが浮上してきたかといふと、バブルのはじける時期になりますと過去は大きな戦争をしている訳です。戦争は破壊ですから何もかもなくなり新しいものが出てきます。今は政治や経済の力が新し

く再生するような感覚がないのかもしれませんが。そして50~60年すると先人は逝く訳ですから教えて死ぬという訳にいきません。常にそういう時代にくると新しいバブルのはじけが、また経済の歪みが生じてくるのです。今、そういう時代ではなからうかと私はこのように認識しております。

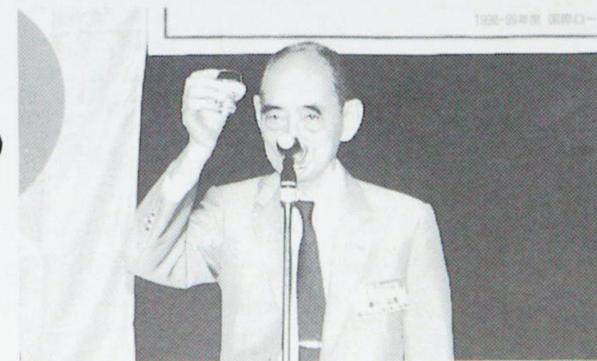
時間が経過しました。皆さんの前で今日はこのように生意気なことを申し上げまして本当に申し訳なく思ひます。これに懲りずにもっと可愛がっていただきたいと思ひます。よろしくお願ひ申し上げます。

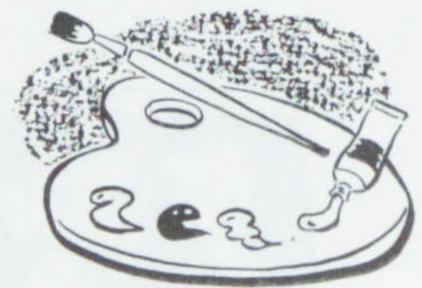
第2560地区新潟第4分区IM開催

国際ロータリー第2560地区新潟第4分区IMが9月20日(日)分水町文化センターで開催された。三条ロータリークラブから21名が出席、総勢約210数名のメンバーが集まった。

IM実行委員長渡辺順二君の開会挨拶、第4分区代理平野政寛君の点鐘と進む中、ゼネラルリーダー並びに地区役員紹介では、当三条ロータリークラブ所属の藤田説量君がゼネラルリーダー・パストガバナーとして、また佐藤吉平君が青少年奉仕委員会・ローターアクト委員長として、それぞ

れ壇上で紹介された。藤田ゼネラルリーダーは、各クラブの活動実績、情報交換を通じて有効に活用し、「ロータリーの夢を追い続けよう」というテーマを心にと基調講演がなされた。フォーラムでは、10地区の先陣をきって当三条ロータリークラブの細井会長が日頃の活動状況や成果等を発表した。懇親会は、終始なごやかに進められ、手に手をつないでの合唱、そして一本締めで閉会した。なお、次期開催クラブは見附ロータリークラブが担当で決定している。





例会案内

三条RC	10月21日例会→10月22日例会	親睦旅行
	10月28日例会	クラブフォーラム

メイクアップをどうぞ

三条南RC	10月19日例会	通常例会
	10月26日例会	クラブフォーラム
三条北RC	10月20日例会	通常例会
	10月27日例会	クラブフォーラム
加茂RC	10月22日例会	夜の例会 PM6:30～ 於 加茂市産業センター
	10月29日例会	クラブフォーラム
燕RC	10月22日例会	通常例会
	10月29日例会	通常例会
見附RC	10月22日例会	通常例会
	10月29日例会	夜の例会 PM6:30～ 於 ホテルつるや
